

# 戦評用紙

平成 30 年度県民総合体育大会バスケットボール大会

兼 埼玉県高等学校バスケットボール新人大会

平成 31 年 1 月 19 日 (土)

会 場	上尾運動公園体育館	A コート 第 1 試合	
対 戦	市立川越高校	1 5 - 1 7	県立浦和西高校
	4 9	8 - 1 7	6 9
		8 - 1 2	
		1 8 - 2 3	

1P：連覇を狙う市立川越高校と昨日シード校を倒して勢いに乗る浦和西高校との対戦。

市立川越 # 4,6,7,10,14、浦和西 # 4,5,6,7,8 でお互いハーフマンツーマンでスタート。両チームとも堅い守りでなかなか得点を許さない。市立川越は 2 分間ノーゴールと苦しい立ち上がり。徐々にお互いの動きがよくなり始めたところで、浦和西 # 7 の連続ゴールや # 8 の安定したジャンプシュートで 5 対 13 浦和西リード。ピリオド終盤に市立川越 # 14 の連続得点と # 4 のバスケットカウントで 15 対 17 とリードを詰めて終了。

2P：開始早々から浦和西はオフェンスのリズムをつかみ連続得点する。対する市立川越は浦和西のディフェンスをなかなか崩せず、17 対 31 とリードを広げられてしまう。しかし、浦和西のミスから # 4 が得点してペースを取り戻し、23 対 33 とする。残り 1：30 で市立川越タイムアウト。

オールコートでディフェンスを強めるも落ち着いてボール運びをする浦和西に得点を詰められず、23 対 34 浦和西リードで前半終了。

3P：市立川越 # 4,6,7,10,14、浦和西 # 4,5,6,7,8 とスタートメンバーで再開。浦和西ハーフマンツーマン、市立川越はオールコートでのマンツーマン。前半と同じくお互い固い守りで簡単には得点チ

チャンスを与えない。市立川越のパスミスから浦和西#5のノーマークシュートで勢いに乗り、27対44浦和西リードを広げる。浦和西は#10,13が加わりゲームをつなぎ、31対46でこのピリオド終了。

4P：浦和西はスタートメンバーに戻し、市立川越は1年生主体のチームに切り替える。早々に市立川越#5の3ポイントが決まるが、その後は浦和西#8,5,4が活躍しペースを握り続け、39対61と市立川越を圧倒する。対する市立川越は#14,16のリバウンドシュートなどで、45対61とし盛り返す。残り2:30のところでも市立川越はダブルチームを仕掛けて、相手のミスを誘うが最後まで落ちて足が止まらなかった浦和西がさらに突き放し、49対69と勝利した。

(山村学園高校 土岐敏郎)